

1 本会議審議経過

○平成19年9月10日（月）

開会 午前10時1分

日程第1 議席の指定

議長は、議員の議席を指定した。

議長は、新たに当選した議員松あきら君を議院に紹介した。

休憩 午前10時2分

再開 午後2時31分

日程第2 会期の件

本件は、全会一致をもって62日間とすることに決した。

日程第3 国務大臣の演説に関する件

安倍内閣総理大臣は、所信について演説をした。

国務大臣の演説に対する質疑は、延期することに決した。

常任委員長辞任の件

本件は、次の各常任委員長の辞任を許可することに決した。

内閣委員長	藤原	正司君
総務委員長	山内	俊夫君
法務委員長	山下	栄一君
外交防衛委員長	小川	敏夫君
財政金融委員長	家西	悟君
文教科学委員長	市川	一朗君
厚生労働委員長	鶴保	庸介君
農林水産委員長	加治屋	義人君
経済産業委員長	伊達	忠一君
国土交通委員長	大江	康弘君
環境委員長	大石	正光君
国家基本政策委員長	前田	武志君
予算委員長	尾辻	秀久君
行政監視委員長	郡司	彰君
懲罰委員長	築瀬	進君

日程第4 常任委員長の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、次のとおり各常任委員長を指名した。

内閣委員長	岡田	広君
総務委員長	高嶋	良充君
法務委員長	遠山	清彦君
外交防衛委員長	北澤	俊美君
財政金融委員長	峰崎	直樹君

文教科学委員長	関口	昌一君
厚生労働委員長	岩本	司君
農林水産委員長	郡司	彰君
経済産業委員長	渡辺	秀央君
国土交通委員長	吉田	博美君
環境委員長	松山	政司君
国家基本政策委員長	山下	八洲夫君
予算委員長	鴻池	祥肇君
決算委員長	小川	敏夫君
行政監視委員長	加藤	修一君
懲罰委員長	中曾根	弘文君

特別委員会設置の件

本件は、議長発議により、
 災害に関する諸問題を調査し、その対策樹立に資するため委員20名から成る**災害対策特別委員会**、
 沖縄及び北方問題に関する対策樹立に資するため委員20名から成る**沖縄及び北方問題に関する特別委員会**、
 政治倫理の確立及び選挙制度に関する調査のため委員35名から成る**政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員会**、
 北朝鮮による拉致等に関する諸問題を調査し、その対策樹立に資するため委員20名から成る**北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会**、
 政府開発援助を始めとする国際援助・協力に関する諸問題を調査するため委員30名から成る**政府開発援助等に関する特別委員会**を設置することに全会一致をもって決し、議長は、特別委員を指名した。

散会 午後2時55分

○平成19年9月25日（火）

開会 午後1時31分

日程第1 内閣総理大臣の指名

本件は、記名投票の結果（投票総数240、過半数121）、小沢一郎君117票、福田康夫君106票、志位和夫君7票、福島みずほ君5票、綿貫民輔君4票、白票1票にて、いずれも投票の過半数を得たものがないので、その最多数を得た小沢一郎君、福田康夫君について決選投票を行った結果（投票総数239）、小沢一郎君133票、福田康夫君106票にて、衆議院議員小沢一郎君が指名された。

議長は、衆議院において衆議院議員福田康夫君を内閣総理大臣に指名した旨の通知に接している旨報告し、本院は内閣総理大臣の指名について両院協議会を求めなければならない旨を告げた。

休憩 午後2時10分

再開 午後3時6分

内閣総理大臣の指名両院協議会の協議委員の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、協議委員を指名した。

休憩 午後3時8分

再開 午後5時6分

内閣総理大臣の指名両院協議会参議院協議委員議長報告

本件は、協議委員議長輿石東君から両院協議会において成案を得なかった旨の報告があった。

散会 午後5時10分

○平成19年10月1日（月）

開会 午後1時35分

日程第1 国務大臣の演説に関する件

福田内閣総理大臣は、所信について演説をした。

国務大臣の演説に対する質疑は、延期することに決した。

散会 午後1時55分

○平成19年10月4日（木）

開会 午前10時1分

日程第1 国務大臣の演説に関する件（第2日）

輿石東君、山崎正昭君は、それぞれ質疑をした。

残余の質疑は、延期することに決した。

散会 午前11時43分

○平成19年10月5日（金）

開会 午前10時1分

日程第1 国務大臣の演説に関する件（第3日）

白浜一良君、大石正光君は、それぞれ質疑をした。

休憩 午前11時49分

再開 午後1時1分

休憩前に引き続き、椎名一保君、相原久美子君、市田忠義君、福島みずほ君、自見庄三郎君は、それぞれ質疑をした。

議長は、質疑が終了したことを告げた。

調査会設置の件

本件は、議長発議により、

国際問題及び地球温暖化問題に関し、長期的かつ総合的な調査を行うため委員25名から成る**国際・地球温暖化問題に関する調査会**、

国民生活・経済に関し、長期的かつ総合的な調査を行うため委員25名から成る**国民生活・経済に関する調査会**、

少子高齢化・共生社会に関し、長期的かつ総合的な調査を行うため委員25名から成る**少子高齢化・共生社会に関する調査会**を設置することに全会一致をもって決し、

議長は、調査会委員を指名した。

裁判官弾劾裁判所裁判員、裁判官訴追委員及び同予備員辞任の件

本件は、裁判官弾劾裁判所裁判員小川敏夫君、裁判官訴追委員前川清成君、同予備員木村仁君、脇雅史君の辞任を許可することに決した。

裁判官弾劾裁判所裁判員等各種委員の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によること及び裁判官弾劾裁判所裁判員予備員、裁判官訴追委員予備員、皇室会議予備議員、皇室経済会議予備議員の職務を行う順序は議長に一任することに決し、議長は、次のとおり各種委員を指名し、裁判官弾劾裁判所裁判員予備員等の職務を行う順序を決定した。

各種委員の選任

裁判官弾劾裁判所裁判員

前川	清成君
浅野	勝人君
田中	直紀君
松田	岩夫君
浜四津	敏子君

同予備員

今野	東君 (第2順位)
谷川	秀善君 (第3順位)
山口	那津男君 (第4順位)

裁判官訴追委員

大久保	勉君
大塚	耕平君
ツルネン	マルテイ君
松野	信夫君
衛藤	晟一君
加納	時男君
林	芳正君
山本	一太君
荒木	清寛君

同予備員

加藤	敏幸君 (第1順位)
島田	智哉子君 (第2順位)
尾立	源幸君 (第3順位)

皇室会議予備議員

平田	健二君 (第1順位)
尾辻	秀久君 (第2順位)

皇室経済会議予備議員

家西	悟君 (第1順位)
山崎	正昭君 (第2順位)

検察官適格審査会委員

松村	龍二君
----	-----

同予備委員

白 眞勲君（内藤正光君の予備委員）

脇 雅史君（松村龍二君の予備委員）

日本ユネスコ国内委員会委員

小林 正夫君

蓮 舫君

国土審議会委員

大石 正光君

大江 康弘君

鈴木 政二君

吉村 剛太郎君

国土開発幹線自動車道建設会議委員

羽田 雄一郎君

藤井 孝男君

山崎 正昭君

各種委員の順位変更

裁判官弾劾裁判所裁判員予備員

松岡 徹君（第3順位を第1順位に変更）

裁判官訴追委員予備員

佐藤 昭郎君（第2順位を第4順位に変更）

事務総長辞任の件

本件は、川村良典君の辞任を許可することに決した。

事務総長の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は小幡幹雄君を指名した。

散会 午後3時25分

○平成19年11月2日（金）

開会 午前10時1分

永年在職議員表彰の件

本件は、議長発議により、国会議員として在職25年に達した議員藤井孝男君を院議をもって表彰することに決し、議長は、次の表彰文を朗読した。

議員藤井孝男君 君は国会議員としてその職にあること25年に及び常に憲政のために力を尽くされました

参議院は君の永年の功労に対しここに院議をもって表彰します

輿石東君は、祝辞を述べた。

藤井孝男君は、謝辞を述べた。

次いで、議長発議により、国会議員として在職24年に達した前議員井上裕君、竹山裕君、真鍋賢二君、倉田寛之君、吉川春子君を院議をもって表彰することに決した。

日程第1 国民年金事業等の運営の改善のための国民年金法等の一部を改正する法律の

一部を改正する法律案（直嶋正行君外 6 名発議）

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成132、反対95にて可決された。

散会 午前10時19分

○平成19年11月9日（金）

開会 午前10時1分

日程第1 被災者生活再建支援法の一部を改正する法律案（高橋千秋君外 4 名発議）

本案は、災害対策特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成232、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第2 農業者戸別所得補償法案（平野達男君外 4 名発議）

本案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成129、反対104にて可決された。

休憩 午前10時11分

再開するに至らなかった。

○平成19年11月14日（水）

開会 午前10時1分

国家公務員等の任命に関する件

本件は、押しボタン式投票をもって採決の結果、

国家公務員倫理審査会会長に吉本徹也君、

同委員に草野忠義君、羽入佐和子君、

検査官に山浦久司君、

総合科学技術会議議員に本庶佑君、栗田洋子君、

地方分権改革推進委員会委員に西尾勝君、

電気通信事業紛争処理委員会委員に坂庭好一君、龍岡資晃君、尾畑裕君、富沢木実君、
淵上玲子君、

日本放送協会経営委員会委員に大滝精一君、井原理代君、

中央更生保護審査会委員に志村洋子君、

中央社会保険医療協議会委員に庄司洋子君、

運輸審議会委員に大屋則之君、廻洋子君、

公害健康被害補償不服審査会委員に大森淳君を任命することに賛成226、反対0にて
全会一致をもって同意することに決し、

国家公務員倫理審査会委員に北城格太郎君、

総合科学技術会議議員に榊原定征君、

電波監理審議会委員に小舘香椎子君、

日本放送協会経営委員会委員に深谷紘一君、

公安審査委員会委員に橋本五郎君を任命することに賛成215、反対7にて同意する
ことに決し、

国家公安委員会委員に田尾健二郎君を任命することに賛成210、反対14にて同意する

ことに決し、
労働保険審査会委員に平野由美子君、
運輸審議会委員に長尾正和君、
公害健康被害補償不服審査会委員に田中義枝君を任命することに賛成105、反対124にて同意しないことに決した。

日程第1 気象業務法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第2 特定船舶の入港の禁止に関する特別措置法第五条第一項の規定に基づき、特定船舶の入港禁止の実施につき承認を求めるの件（衆議院送付）

以上両件は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第1は賛成231、反対0にて全会一致をもって可決、日程第2は賛成217、反対13にて承認することに決した。

日程第3 消費生活用製品安全法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第4 電気用品安全法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第5 外国為替及び外国貿易法第十条第二項の規定に基づき、北朝鮮からの貨物につき輸入承認義務を課する等の措置を講じたことについて承認を求めるの件（衆議院送付）

以上3件は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第3及び第4は賛成231、反対0にて全会一致をもって可決、日程第5は賛成217、反対13にて承認することに決した。

散会 午前10時21分

○平成19年11月26日（月）

開会 午後2時1分

日程第1 国務大臣の報告に関する件（平成十八年度決算の概要について）

本件は、額賀財務大臣から報告があった後、直嶋正行君、浅野勝人君、遠山清彦君、山下芳生君、又市征治君がそれぞれ質疑をした。

日程第2 温泉法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成229、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第3 銃砲刀剣類所持等取締法及び武器等製造法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成228、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第4 一般職の職員の給与に関する法律等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成229、反対0にて全会一致をもって可決された。

国会議員の秘書の給与等に関する法律の一部を改正する法律案（衆議院提出）

本案は、日程に追加し、議院運営委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成229、反対0にて全会一致をもつ

て可決された。

散会 午後4時3分

○平成19年11月28日（水）

開会 午前10時1分

テロ対策海上阻止活動に対する補給支援活動の実施に関する特別措置法案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、町村国務大臣から趣旨説明があった後、藤田幸久君、佐藤昭郎君、西田実仁君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 イラクにおける自衛隊の部隊等による対応措置を直ちに終了させるためのイラクにおける人道復興支援活動及び安全確保支援活動の実施に関する特別措置法を廃止する法律案（浅尾慶一郎君外5名発議）

本案は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成133、反対103にて可決された。

日程第2 労働契約法案（第166回国会内閣提出、第168回国会衆議院送付）

日程第3 最低賃金法の一部を改正する法律案（第166回国会内閣提出、第168回国会衆議院送付）

日程第4 身体障害者補助犬法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

日程第5 中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援に関する法律の一部を改正する法律案（衆議院提出）

日程第6 社会福祉士及び介護福祉士法等の一部を改正する法律案（第166回国会内閣提出、第168回国会衆議院送付）

以上5案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第2及び第6は賛成220、反対15にて可決、日程第3は賛成228、反対7にて可決、日程第4及び第5は賛成235、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午前11時46分

○平成19年11月30日（金）

開会 午前10時1分

日程第1 裁判官の報酬等に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第2 検察官の俸給等に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成237、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第3 防衛省の職員の給与等に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成236、反対0にて全会一致をもって可決された。議院運営委員長から参議院の組織及び運営の改革に関する協議会について発言があった。

散会 午前10時10分

○平成19年12月12日（水）

開会 午前10時1分

元議員林田悠紀夫君逝去につき哀悼の件

本件は、議長発議により院議をもって弔詞をささげることに関し、議長は弔詞を朗読した。

放送法等の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、増田総務大臣から趣旨説明があった後、行田邦子君が質疑をした。

日程第1 日本郵政株式会社、郵便貯金銀行及び郵便保険会社の株式の処分の停止等に関する法律案（自見庄三郎君外6名発議）

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成132、反対103にて可決された。

日程第2 厚生年金保険の保険給付及び保険料の納付の特例等に関する法律案（衆議院提出）

日程第3 老人福祉法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

以下両案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成234、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午前10時40分

○平成19年12月14日（金）

開会 午前10時1分

日程第1 借地借家法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

本案は、法務委員会理事から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成225、反対6にて可決された。

日程第2 犯罪利用預金口座等に係る資金による被害回復分配金の支払等に関する法律案（衆議院提出）

本案は、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成231、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第3 鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止のための特別措置に関する法律案（衆議院提出）

本案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成227、反対1にて可決された。

休憩 午前10時10分

再開するに至らなかった。

○平成19年12月21日（金）

開会 午前10時1分

日程第1 放送法等の一部を改正する法律案（第166回国会内閣提出、第168回国会衆議院送付）

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式

投票をもって採決の結果、賛成216、反対13にて可決された。

日程第2 政治資金規正法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

本案は、政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成223、反対7にて可決された。

散会 午前10時10分

○平成20年1月9日（水）

開会 午前10時1分

議長は、新たに当選した議員大石尚子君を議院に紹介した後、同君を環境委員に指名した。

日程第1 行政書士法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成224、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午前10時5分

○平成20年1月11日（金）

開会 午前10時1分

日程第1 特定フィブリノゲン製剤及び特定血液凝固第Ⅸ因子製剤によるC型肝炎感染被害者を救済するための給付金の支給に関する特別措置法案（衆議院提出）

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成239、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第2 テロ対策海上阻止活動に対する補給支援活動の実施に関する特別措置法案（内閣提出、衆議院送付）

日程第3 国際的なテロリズムの防止及び根絶のためのアフガニスタン復興支援等に関する特別措置法案（直嶋正行君外8名発議）

以上両案は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、記名投票をもって採決の結果、日程第2は賛成106、反対133にて否決、日程第3は賛成120、反対118にて可決された。

休憩 午前10時55分

再開するに至らなかった。

○平成20年1月15日（火）

開会 午前11時31分

日程第1及び第2の請願

酒税法の一部改正に関する請願外149件の請願

以上の請願は、外交防衛委員長外3委員長の報告を省略し、全会一致をもって各委員会決定のとおり採択することに決した。

委員会の審査を閉会中も継続するの件

本件は、次の案件について委員会の審査を閉会中も継続することに全会一致をもって決した。

法務委員会

一、刑事訴訟法の一部を改正する法律案（参第10号）

厚生労働委員会

一、障害者自立支援法及び児童福祉法の一部を改正する法律案（参第3号）

一、特定肝炎対策緊急措置法案（参第4号）

環境委員会

一、土壌汚染対策法の一部を改正する法律案（参第11号）

決算委員会

一、平成十八年度一般会計歳入歳出決算、平成十八年度特別会計歳入歳出決算、平成十八年度国税収納金整理資金受払計算書、平成十八年度政府関係機関決算書

一、平成十八年度国有財産増減及び現在額総計算書

一、平成十八年度国有財産無償貸付状況総計算書

議院運営委員会

一、議院及び国立国会図書館の運営に関する件

政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員会

一、地方公共団体の議会の議員及び長の選挙に係る電磁的記録式投票機を用いて行う投票方法等の特例に関する法律及び最高裁判所裁判官国民審査法の一部を改正する法律案（第166回国会衆第47号）

議長は、今国会の議事を終了するに当たりあいさつをした。

休憩 午前11時35分

再開するに至らなかった。